

東京みんなのスポーツ塾 感染症及び熱中症対策

※コロナウイルス感染拡大対策を徹底する。

※全選手及び引率者に関して健康チェックシートを記入し受付に提出すること。

※日本スポーツ協会及び日本キンボールスポーツ連盟感染症対策ガイドラインに沿った運営を行う。

※下記(1)～(9)は参加者に求める感染拡大防止のための措置である。

(1) 大会当日、以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる。

ア 体調がよくない場合(例:平熱を超える発熱・せき・のどの痛みなど風邪の症状、だるさ、味覚・嗅覚の異常などがある場合。このような症状がある場合、入場をお断りします。)

イ 同居家族や身近な知人に感染者、もしくは感染が疑われる方がいる場合。

ウ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。

(2) マスクを着用する。

(3) イベント時間内休憩時に、こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する。

(4) 他の参加者、スタッフ等との距離(2mを目安)を確保する。

(障がい者等の誘導や介助を行う場合を除く。)

(5) イベント中に大きな声で会話、応援等をしない。また必要のない会話は控えること。

(6) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従う。

(7) イベント終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告する。

(8) 選手にゼッケンの持参を推奨する。

レフリーはレフリーに関する用具一式を各自持参すること。

(9) 参加者の連絡先を個人情報保護法に記載されている個人情報の取り扱いルールに則って適切に管理する。

※その他の事項もガイドラインで確認すること。(日本連盟ホームページを参照すること)

※参加者は感染症及び熱中症対策を理解し各自健康管理を行うこと。

※大会会場全ての入場者(12歳以上)はワクチン接種を完了していることが望ましい。

※大会会場全ての入場は手指消毒(手洗い)・検温を実施する。体温37.5℃以上の場合入館できない。

※大会会場内では必ずマスクを着用すること。予備のマスクを持参すること。

※講習会中もマスクを着用する。ただし息苦しさ等を感じた場合を除く。息苦しさを感じた時はすぐにマスクを外すことや休憩を取る等、無理をしないこと。

※講習会中息苦しさを感じたら早めに休息すること。

※20歳未満の参加者は引率者同伴を認める。引率者は講習会に参加できない。

※小中高校生の参加者は特に息苦しさがあっても無理しがちなので、引率者が体調を見極めること。

※タオルを共用して使用しないこと。ドリンクの回し飲みもしないこと。

※更衣室の使用は制限する。できる限り講習会に臨めるユニホームで来場することが望ましい。

<講習会中におけるコロナウイルス感染対策等>

- ・常にマスクを着用する。
- ・選手・引率者・運営スタッフ以外の入場はできない。(すべて登録者とする)
- ・入退館は1階1か所のみとし、必ず受付で手指消毒をすること。
- ・全員館内入口にて手指消毒・検温の実施。拒否した場合、参加者は退場とする。
- ・検温時37.5℃を越えた場合、会場から退場する。
- ・空調や換気を行う。各自で体調管理をすること。
- ・小中高校生に対して、引率者は責任を持ち体調管理する。
- ・各自の荷物は貴重品を含めて各々で管理すること。
- ・靴以外荷物はバックや袋等に入れてしまうこと。
- ・安全管理・感染症対策のためにも人の荷物には触らないこと。
- ・大声での会話・無駄な会話・長時間の会話もしないこと。
- ・フィジカルコンタクト（ハイタッチや肩組みなど）や座席の移動は禁止する。
- ・館内での食事は禁止する。
- ・トイレ後の手洗い・消毒を忘れないこと。